

2004

11月

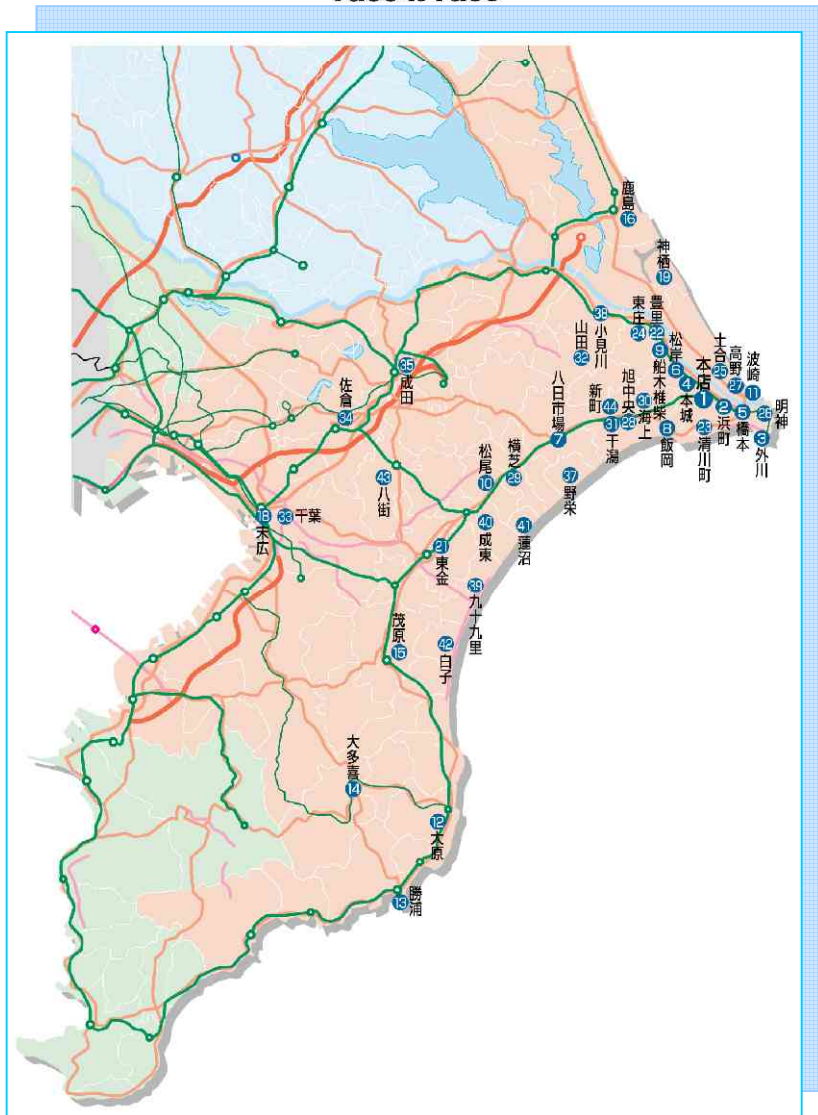
ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Face to Face



1. 概 況

当月の「全体の景況感」では全41店舗中38店舗で前月と比較して「不変」と回答。「好転」は2店舗、「悪化」は1店舗であった。

また「景況の見通し」では全41店舗中38店舗で今後3ヶ月程度「不変」と回答。「好転」は2店舗、「悪化」は1店舗であった。

〔漁業〕

銚子港ではイワシ・サバの水揚げが好調で、数量・金額とも前年同月を大幅に上回った。サンマは昨年並みの水揚げながら、金額では前年同月を上回った。総体の水揚げ量は前年同月比で6,800トン上回り、総体金額でも約12億円の増加となった。水産加工業は、鮮魚に押されて製品の動きが鈍く、原魚の値上がりもあり厳しい。

〔農業〕

天候が安定したものの、先月までの天候不順が響き、冬物野菜の出荷は例年に較べ少ない。

〔商業〕

全体的には依然として消費の低迷が続いている。

〔建設業〕

官公庁、民間とも受注は低調で、採算面でも相変わらず厳しい状況である。

〔観光業〕

旅館・ホテルの一部で売上の増加も見られるが、全体的には低調の様子。

<業種別天気図>

漁業	水産加工業	農業	商業	建設業
観光業	工業	不動産業	養豚業	自動車

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



2. 主要業種別動向

A. 漁業・水産加工業

銚子港当月の総水揚数量は26,583トン。前年同月比+6,879トンとなった。金額は2,785百万円。前年同月比+1,197百万円となった。

波崎港の総水揚数量は3,116トン。イワシ・サバが水揚されている。前年同月比▲214トンとなった。金額は365百万円。前年同月比+175百万円となった。

勝浦港の総水揚数量は197トン。前年同月比▲395トンとなった。金額は73百万円。前年同月比▲81百万円となった。

水産加工業は、サバ、サンマ加工製品の売上が依然として厳しい状態が続いている。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

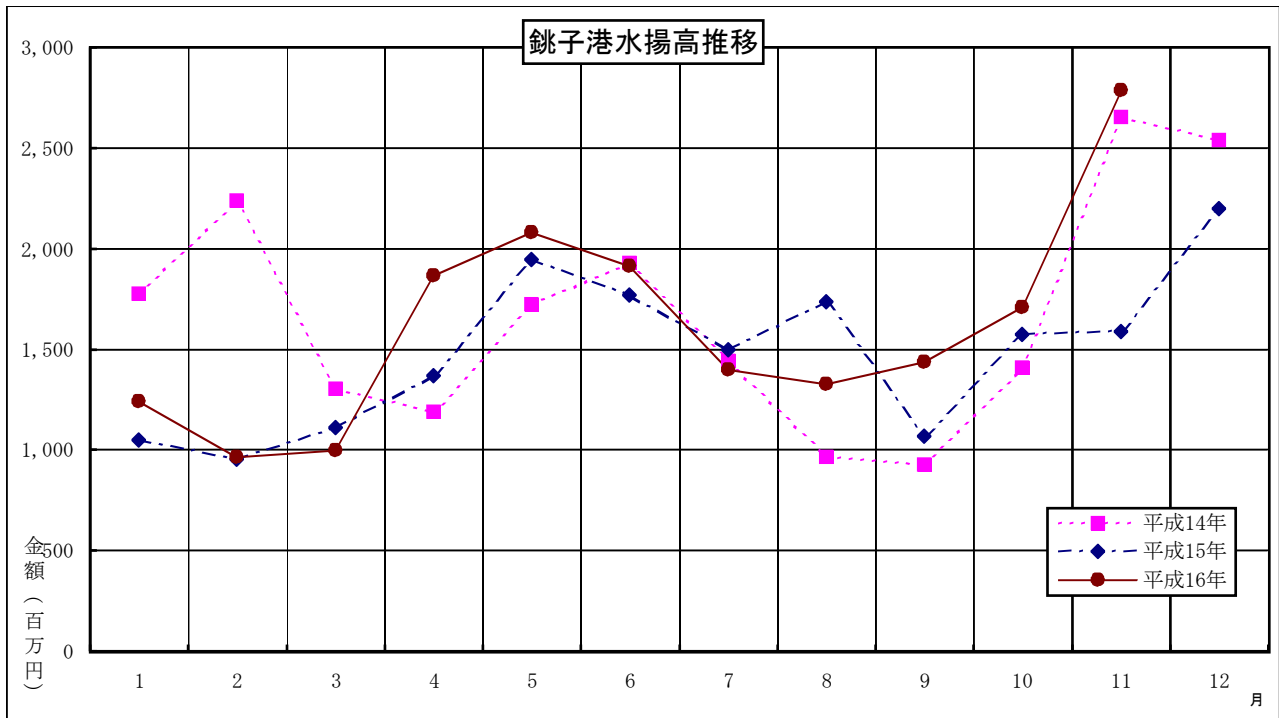
種類	区分	数量 (トン)			金額 (千円)		
		H16年11月	H15年11月	前年同月比	H16年11月	H15年11月	前年同月比
鰯		2,509	1,425	1,084	348,775	127,165	221,610
鯖		6,728	272	6,456	427,607	12,271	415,336
鯨		549	1,651	▲ 1,102	29,084	67,526	▲ 38,442
鰹・鮪		1,781	964	817	971,303	570,046	401,257
(内鰹一本釣)		0	0	0	0	0	0
秋刀魚		14,252	14,440	▲ 188	729,617	604,557	125,060
底曳		184	153	31	87,973	77,798	10,175
その他		580	799	▲ 219	190,790	128,106	62,684
合計		26,583	19,704	6,879	2,785,149	1,587,469	1,197,680

前月比	数量	258.72%
	金額	162.94%
前年同月比	数量	134.91%
	金額	175.45%

水揚日数



	H16年11月	H16年10月	前年同月
鰯	16日	12日	12日
鯖	17日	15日	5日
鯨	6日	3日	6日
鰹・鮪	17日	3日	12日
(内鰹一本釣)	0日	3日	0日
秋刀魚	21日	12日	23日
底曳	17日	13日	13日
その他	24日	25日	23日



B. 農 業

銚子地区のダイコン・キャベツの出荷量は例年に比較してやや少ないが、価格は高値で取引された。また、イチゴの出荷が始まり、価格は例年並(1箱1,500円～2,000円)の様子。価格のピークは例年クリスマスの時期になる。

波崎地区のピーマンの出荷量は前年同月比10～20%減。価格は1袋65円～80円と前月のピーク220円からはだいぶ落ち着いてきた。

若松の収穫は11月中に概ね終了した。市場への出荷は12月中旬の予定。千両は11月下旬から収穫が始まったものの、作柄は昨年に引続きあまり芳しくない様子。

海上地区、マッシュルーム栽培農家の出荷状況は、1パック(100g)95円～110円程度の価格で取引された。

成東地区のイチゴ農家では出荷が始まり、1箱(1Kg)約2,500円程度で販売された。

C. 商 業

「年金問題、景気の先行き不安からか主婦の財布の紐は締まったままで、売上は伸びない。」(銚子・商店街)といった声が寄せられている。

銚子市では消費拡大及び地域経済の活性化等を目的に「銚子市地域商品券」が発行され、千葉科学大学生らに配布が始まった。11月中の使用枚数はまだ少ない様子。

情報アドバイス
銚子商工会議所

D. 建設業

官公庁、民間とも受注は低調で、採算面でも相変わらず厳しい状況である。

東総地区管内、公共工事発注状況

(単位:千円)

	当月(件数)	〃 (金額)	前月(件数)	〃 (金額)	増減(件数)	〃 (金額)
銚子市	13	178,720	32	704,600	▲ 19	▲ 525,880
県銚子整備	8	85,340	3	33,000	5	52,340
国土交通省利根下流			1	7,000	▲ 1	▲ 7,000
東総広域水道企業団					0	0
県銚子漁港	3	47,300	7	90,790	▲ 4	▲ 43,490
県海匝地域整備	2	28,300			2	28,300
県農水部漁港課					0	0
県海匝農林振興					0	0
その他	2	10,400			2	10,400
合計	28	350,060	43	835,390	▲ 15	▲ 485,330

当金庫調べ

E. 観光業

銚子地区のホテル・旅館の稼働率は一部で上昇したものの全体的には低調であった。また採算的にも、重油、食材等の値上がりで芳しくない様子。

銚子・飯岡の釣り舟は、天候も安定し乗船率は良好、売上も増加した。そんな中、銚子ではヒラメやハナダイが釣れている。

大多喜町では、養老溪谷の紅葉狩りを楽しむ観光客で賑わった。旅館の売上は昨年並みの様子。

情報アドバイス
銚子商工会議所

F. 工業

銚子地区の鉄工・機械部品製造業は、一部の業者で受注はあるものの、収益的には原材料費の高止まりなどから依然厳しい状況が続いている。

情報アドバイス
銚子商工会議所

G. 不動産業

銚子地区では千葉科学大学の開学にともなう学生向けアパート建設の動きがあるが全体的には昨年より動きがない様子。（千葉科学大学への交通の便の良い銚子駅周辺では建築中のアパートが12棟、建築予定も数棟ある。）

H. 養豚業

当月の豚枝肉相場は、平均380円/kgで、前月比▲31円（前年同月比+19円）で推移した。

I. 自動車ディーラー

当月の千葉県内自動車販売状況は、前月比117.78%で15,438台となった。

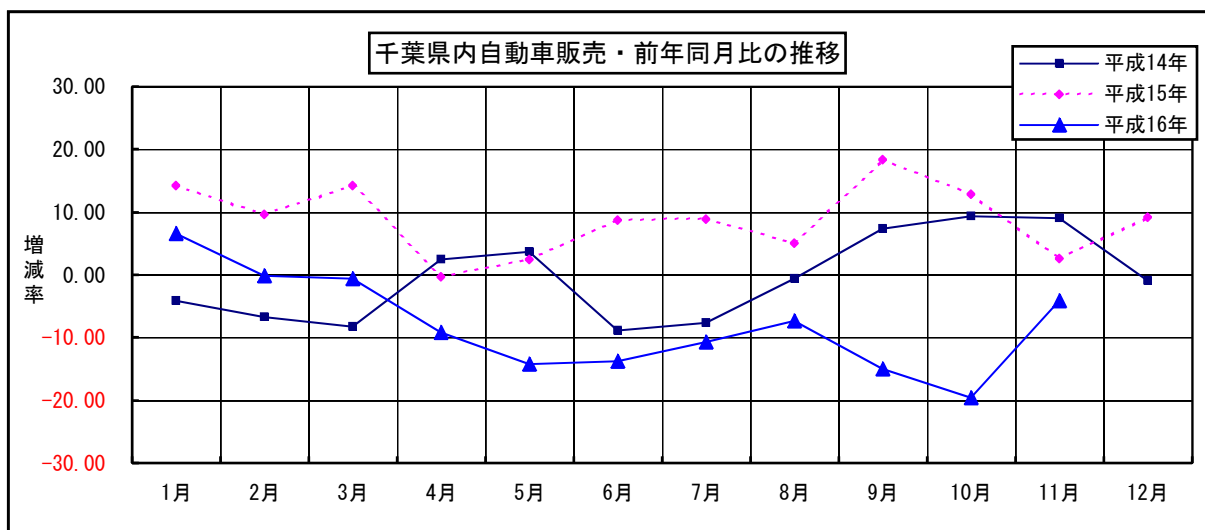
県内の新車市場(登録台数)は、10ヶ月連続で前年同月を下回ったが、前年4月頃よりディーゼルエンジンの排気ガス規制関連に係るトラック市場が膨らんでいた影響が考えられる。

情報アドバイス
千葉トヨタ自動車(株)

千葉県内自動車販売状況（軽自動車を除く）

		当 月	前 月	前 月 比	前 年 同 月	前 年 比
乗 用	普 通	5,565	4,463	124.69%	5,109	108.93%
	小 型	7,744	6,797	113.93%	7,054	109.78%
	小 計	13,309	11,260	118.20%	12,163	109.42%
貨 物	普 通	550	428	128.50%	1,216	45.23%
	小 型	1,273	1,186	107.34%	2,103	60.53%
	小 計	1,823	1,614	112.95%	3,319	54.93%
特 殊 等	特 殊	276	216	127.78%	547	50.46%
	バ ス	30	17	176.47%	84	35.71%
	小 計	306	233	131.33%	631	48.49%
総 合 計		15,438	13,107	117.78%	16,113	95.81%

千葉県自動車販売店協会調べ



3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.95	0.86	0.09	0.75	0.20
茂原公共職業安定所管内	0.53	0.55	▲ 0.02	—	—
大原公共職業安定所管内	0.62	0.60	0.02	—	—
成田公共職業安定所管内	0.72	0.67	0.05	0.58	0.14
佐原公共職業安定所管内	0.84	0.79	0.05	0.76	0.08
千葉県	0.76	0.69	0.07	0.59	0.17
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.90	0.83	0.07	0.61	0.29
茨城県	0.86	0.82	0.04	0.66	0.20

ハローワーク銚子/茂原/大原/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

電力

電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力銚子営業所管内総電力使用量	121,952	119,861	2,091
〃 (内訳 動力使用量)	88,192	86,357	1,835

東京電力㈱成田支社調べ

倒産

当月における負債総額1,000万円以上の千葉県内企業倒産件数は24件。前月比▲7件、前年同月比▲10件。負債総額は46億円となった。倒産件数は前年同月比で20ヶ月連続で減少しており、倒産件数、負債額の減少推移が続いている。

負債総額10億円超の大型倒産 1件
銚子市の「有）尾張屋」（負債総額約11億円）

業種別では24件のうち「建設」が7件、「製造」「小売」が5件、「サービス・その他」が4件となっている。

負債額では「建設」が14億円、「サービス・その他」が12億円、「小売」が11億円となっている。

原因別では倒産件数24件のうち「業績不振」という不況型が22件と相変わらず多い。

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合

銚子商工会議所

株式会社 東京商工リサーチ

千葉県自動車販売店協会

千葉トヨタ自動車 株式会社

ハローワーク銚子

ハローワーク茂原

ハローワーク大原

ハローワーク成田

ハローワーク佐原

ハローワーク常陸鹿嶋

東京電力 株式会社 成田支社

(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫

編集；営業推進部

住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5

電話；0479-25-2121

F A X；0479-25-2128

E-mail；eisui@choshi-shinkin.co.jp

U R L；<http://www.choshi-shinkin.co.jp>